

北広島市消防団合同訓練の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

本日は、多くの市民の皆様方がこの合同訓練を見学に来ていただいています。

本市における消防団の重要性と期待度、そして感謝の気持ちが伝わってきます。

新たにご就任されました銅口消防団長をはじめ団員の皆様におかれましては、日頃より本誌の消防行政並びに市政の推進に、ご理解、ご協力を賜り心よりお礼を申し上げます。

消防団の皆様には、昨年度火災出動・救助活動あわせて7件、延べ104名の方に出動いただきました。

日頃は、それぞれのお仕事を持つなか、訓練を重ね、災害時には献身的に現場に駆けつけ、活動して頂いていますことに、あらためて感謝を申し上げます。

本日の合同訓練は、新型コロナウイルス感染症の影響から、4年ぶりの開催となりました。昨今は、全国各地で異常気象の影響による災害の危険性が高まっており、消防団の役割は、まちの安全安心に大変重要なものとなっています。

本日はどうぞ日頃の訓練成果を発揮していただくとともに、4つの分団の一層の連携に期待するところです。

市では9月2日に「北広島市総合防災訓練」を予定し、消防団へも参加要請をさせていただくこととしています。5年に1度開催します、国・北海道の各関係機関、近隣消防、民間事業者等が参加する大きな訓練です。どうぞご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、団員の皆様はもとより、消防団活動にご理解を頂いていますそれぞれの職場の皆様、ご家族の皆様のご健勝を祈念するとともに、本日の訓練が消防団の更なる結束に繋がりますことを期待申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございます。